

令和4年5月6日

牧之原市長 杉本 基久雄 様

牧之原市総合計画審議会
会長 小泉 祐一郎

第3次牧之原市総合計画の策定について（答申）

令和3年11月22日付け牧秘政第78号により諮問を受けた「第3次牧之原市総合計画の策定」について、審議を重ねた結果、別紙のとおり答申します。

なお、今後の基本計画の具体化や計画の推進に当たり、下記の事項に配慮されるよう求めます。

記

- 1 今後の基本計画の具体化に当たっては、将来都市像として掲げた「豊かな自然を活かした 心豊かでアクティブな暮らしが実現できるまち」の実現に向けて、「まちづくりの基本的な考え方」、「土地・空間利用の基本的な考え方」及び「取組に向けた姿勢」を十分に踏まえて検討を進めることを求めます。
- 2 当審議会における審議において委員から出された意見やアイデアについては、政策に共通する意見又は基本計画の7つの政策（大柱）別の意見に仕分けたうえで関係課に周知し、今後の基本計画の具体化や政策の推進の際に活用するよう求めます。
- 3 第3次総合計画においては、各分野の政策を横断的な視点で捉えた「重点方針」を基本構想に掲げるとともに、基本計画において政策・施策を横断する「重点戦略・プロジェクト」を位置付けており、組織の枠を越えて市全体で推進されるよう求めます。
- 4 計画の推進に当たっては、市民、地域、団体、企業等との連携・協働が十分に図られるよう、関係者のコミュニケーションとネットワークづくりに継続的に取り組むよう求めます。